

2月号 CASA 新聞

| 項目 | 内容 |
|--|--|
| 2016年新設住宅着工 96万72000戸 | <p>2016年の年間新設住宅着工数は96万7237戸（前年比6.4%増）と2年連続で増加した。国土交通省は1月31日、16年12月の新設住宅着工数を発表。年間の総着工戸数は15年より約5万8000戸増加した。持ち家は年間29万2287戸（同3.1%増）、貸家は41万8543個（同10.5%増）、分譲一戸建ては13万3739戸（同8.2%増）だった。</p> <p>年間で96～97万戸前後を記録するのは13年の98万25戸（前年比11%増）以来で、当時は14年4月から8%への消費税増税駆け込み需要が背景にあった。ただ13年は持ち家の割合が36%、貸家が36.4%とほぼ同等だったのに対し、16年は持ち家が焼く30.2%、貸家が43%と、両者間で差が開いた。15年の着工数に比べて16年は全体で約5万8000戸増加したが、その増加内訳は、貸家約4万戸、持ち家約9000戸、分譲一戸建て約1万戸と、増加分の約70%を貸家が占める。仮に貸家の着工が15年比横ばいとすれば、16年の総着工数も前年比微増だったかもしれない。持ち家の年間着工数は15年より増加したものの、13年までの30万戸には届かなかった。</p> |
| 国産針葉樹合板の品薄解消は 4月以降か？ | <p>国産針葉樹合板は厚物合板を中心とする品薄状態が年初も続いている。大手を中心とするプレカット会社の引き合いも強く、厚物合板を中心とする納期遅れも見られる。ただ、直需ルートからは既に受注のピークは過ぎていたとの声が上がっており、工場の稼働も2,3月と緩やかに落ち込んでいくと見られている。また、木建ルートも昨年末はまとまった仕事が出たため、国産針葉樹合板の仕入に奔走する業者が見られたが、年始めからは慌てて手当てする様子も緒見られない。受注残の消化もあり直需ルートのピークアウトから時間差が出るため、4月から5月の大形連休明けごろまでに少しずつ国産針葉樹合板の品薄状態は解消されていく見方が大勢とご事。</p> |
| 国土交通省 スマートウェルネス住宅推進事業 断熱と健康の関係調査 | <p>国土交通省は住宅の断熱と健康の関係を調査してきた。2014～18年度のスマートウェルネス住宅等推進事業について、15年度までに得られた調査データの検証結果を30日に東京都内で中間報告をした。</p> <p>この事業は、4年間で断熱改修を予定する全国約1800軒の住宅及び居住者約3600人を対象に、改修前後における居住者の血圧や生活習慣、身体活動量など健康への影響を検証するもの。15年度までに2759人の改修前調査を実施し、改修後では165人を調査。これを元に得られつつある知見を報告した。</p> <p>例えば、冬季では起床時温度が低いほど血圧が高くなる傾向が見られた。高齢者ほど室温と血圧の関係が強いことも認められている。また断熱改修によって室温が上昇し、それに伴い居住者の血圧も低下する傾向にある。居間または脱衣室の室温が18度未満の住宅では、入浴事故リスクが高いとされる熱め入浴の確率が有意に高い。</p> |
| TOTO 4月1日受注～一部品番値上げ | <p>TOTOは、和風大便器、壁掛洗面器、単水栓・2ハンドル混合水栓など一部品番の希望小売価格を値上げする。実施は4月1日受注分から。</p> <p>希望小売価格の値上げは、和風大便器、マルチシンク、壁掛け洗面器、手洗い器、隅付ロータンクなど一部の品番が平均12%、単水栓と2ハンドル混合水栓で平均10%、トイレアクセサリーや洗濯機/パン用铸铁トラップの一部品番が平均9%。</p> <p>対象商品の売上げは、同社の国内住設事業の売上げの1.9%水準に当たる。</p> |
| <h2 style="color: red;">御 礼</h2> <p>この度、ご迷惑をお掛けしておりました当社本社改修工事が2月中をもって完成いたします。 長時間にわたり皆様方にご迷惑をお掛けし、申し訳ございませんでした。 今後共、新社屋にてお客様へのサービス向上につとめてまいりますので、ご愛顧の程宜しく御願いたします。</p> <p style="text-align: right;">株式会社 カーザミカワ 代表取締役 市川 守彦</p> | |
| 表示説明 |  値下げ  横ばい  値上げ |
| 市況状況 | ラワン薄ベニヤ  |
| | ラワン正寸12mmT2  |
| | 針葉樹 12mm 3x6  |